

国見町における耕作放棄地再生利用の事例

取組主体 ・ 農業者

地区名 ・ 大枝

解消面積 ・ 32a

再生作業年 度 ・ 平成26年度

導入作物 ・ ソバ、なたね

取組のきっかけ ・ 景観形成、地域おこし

取組の概要

耕作放棄地緊急対策交付金を活用することにより、平成26年度には耕作放棄地32aの再生作業を実施し、平成27年度からは、ソバ、なたねの作付けを行う計画である。

取組のきっかけ

地区には国史跡（阿津賀志山防塁）があり景観を損ねる耕作放棄地の解消が課題となっていた。取組主体は地区の景観の保全と地域おこしをすべく事業を活用し耕作放棄地解消に取り組んだ。

取組主体の感想

事業を実施したことにより、地域の景観がよくなり、地域おこしの行事等も計画されている。ここで生産されるソバ、なたねをイベント等での直売することによりさらなる地域活性化につなげたい。

解消状況例

再生前



再生後



連絡先：国見町地域農業再生協議会（国見町産業振興課）

電話番号：024-585-2986 FAX：024-585-2181

活用事業：耕作放棄地再生利用緊急対策（国）